

Finggal Link

Cure Spray Case Report Vol.4

キュアスプレー
ケースレポート Vol.4

造血幹細胞移植（骨髄移植）の前処置、移植後の口腔粘膜炎に対するキュアスプレーの使用経験



公益財団法人 慈愛会
今村総合病院
歯科口腔外科 部長
坂元 亮一 先生

はじめに

造血幹細胞移植は、造血器悪性疾患の長期寛解を可能にしているが、移植の前処置はメルファランなどの大量化学療法や全身放射線療法を組み合わせた治療であるため、細胞分裂の活発な口腔粘膜にダメージを与え、口腔粘膜障害 (oral mucositis: OM) が79~100%発症する。固形がんに対する化学療法での発現頻度の(25~55%)と比較すると、かなりの高頻度である^{1,2)}。さらに、移植片対宿主病 (graft versus host disease: GVHD) の予防に用いるメトトレキサートも OM の増悪因子で³⁾、免疫抑制による感染症の増加によっても OM を引き起こされることも知られ^{3,4)}、口腔ケアの重要性が指摘されている⁵⁾。

OM は急速に進展し、その激しい痛みから、摂食障害による日常生活動作 QOL の低下を引き起こすばかりでなく、二次的な感染症を引き起こすので、OM に対する対応は移植マネジメントにおいて重要な課題の一つである。OM に対して様々な含嗽薬の有用性が検討されているが、その予防法および治療法は未だ確立しておらず、効果的な口腔粘膜障害治療薬の開発が待たれている。

症例

【症例】58歳男性

【現病歴】血液内科にてびまん性大細胞型B細胞性リンパ腫に対して骨髄移植を施行。
周術期の口腔機能管理目的に当科受診。

【既往歴】腰椎圧迫骨折

【常用薬】ランソプラゾール、トラマドール塩酸塩、レボフロキサシン、アシクロビル、ウルソデオキシコール酸、酪酸菌

処置ならびに経過

血液検査結果

検査項目	結果	基準値	単位
白血球数	10	3300 - 8600	/ μ L
ヘモグロビン	8.2	13.7 - 16.8	g/dL
血小板数	0.8	15.8 - 34.8	$\times 10^4$ / μ L

治療経過



塗布前（骨髄移植後7日目）
口唇に著明な疼痛と出血が持続している。



塗布後3日目
塗布の翌日には疼痛が治まり、出血も血痂
となって止まっている。

考察

化学療法や造血幹細胞移植の合併症である口腔粘膜炎は、時に激しい疼痛や摂食障害により、患者のQOLを著しく低下させる。

口内炎の治療薬としてステロイド軟膏や液体絆創膏などがあるが、皮膚粘膜移行部である口唇に対しては、難治性の症例を時々経験する。

今回、キュアスプレーは口唇炎に対して、著明な白血球減少や血小板減少にも関わらず、疼痛緩和および止血効果を認めることができた。

結語

キュアスプレーは出血を伴うような口唇炎や口腔粘膜炎に対して疼痛緩和および止血効果を期待でき、周術期の口腔機能管理に従事する医療関係者にとって治療の選択肢が増え、有用であると思われる。

（参考文献）

- 1) 牟田 毅、二木寿子、赤司浩一ら：造血幹細胞移植後の口腔領域合併症. 日口内誌：19(2)、35-47、2013年
- 2) Vera-Llonch, M., Oster, G., Ford, C. M., Lu, J., et al. : Oral mucositis and outcomes of allogeneic hematopoietic stem-cell transplantation in patients with hematologic malignancies. Supportive Care in Cancer, 15(5), 491-496, 2007.
- 3) Keefe, D.M., Schubert, M.M., Elting, L.S., et al. : Updated clinical practice guidelines for the prevention and treatment of mucositis. Cancer, 10(95), 820-831, 2007.
- 4) 櫻田直也、西岡みどり、網中眞由美ら：造血幹細胞移植前に行う口腔ケアの感染防止効果に関する文献検討. 国立看護大学校研究紀：17(1)、47-52、2018年
- 5) 茂木伸夫：造血細胞移植患者の口腔ケアとその意義. 歯科学報：110(6)、752-756、2010年

2025年8月 オンラインにて、フィンガルリンク(株)が取材しました。

- ・一施設の事例であり、製品の使用により、口腔粘膜炎の治癒や疼痛緩和、止血効果を保証するものではありません。
- ・キュアスプレーは(株)キュア製品の商標です。
- ・製造販売元はキュア製品、発売元はフィンガルリンクです。

- ・一般医療機器 液体包帯
- ・届出番号：46B3X10006000001／販売名：キュアスプレーCS01（皮膚粘膜創傷治療材）

禁忌 1.使用目的以外の用途で使用しないこと。
2.本剤に配合された原材料に対し、発疹・皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には
使用しないこと

原材料、用法・用量、保管方法等については添付文書をご参照下さい。

2025年8月発行